

不適合情報

2019年4月15日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	中央制御室の監視用画面(No. 8)に動作不良を確認した。再起動操作により動作不良解消済み。当該事象の原因を調査。	2019/04/10	
2	3号機	サービス建屋1階(非管理区域)更衣室の天窓部から雨水の滴下を確認した。受けパン設置済み。当該部を点検・修理。	2019/04/11	
3	5号機	サービス建屋換気空調補機常用冷却水系冷凍機(B)の冷媒圧力が低下していることを確認した。当該冷凍機を点検・修理。	2019/04/09	
4	5号機	サービス建屋電気温水ボイラーの起動時、給湯循環ポンプ配管フランジ部に微量な水の漏えいを確認した。拭き取り実施済み。当該フランジ部を点検・修理。	2019/04/08	
5	5号機	サービス建屋電気温水ボイラーの起動時、ベント配管安全弁が動作し温水が排水されていることを確認した。当該弁を点検・修理。	2019/04/08	
6	7号機	原子炉建屋最上階(管理区域)において光電分離型火災報知器の発報を確認した。直ちに消防署へ通報を実施。現場を確認し火の気がないことから誤報であることを確認。原因調査の結果、作業用ワイヤーロープが当該火災報知器の検知範囲に干渉していたことを確認。作業実施方法を見直し。	2019/04/10	